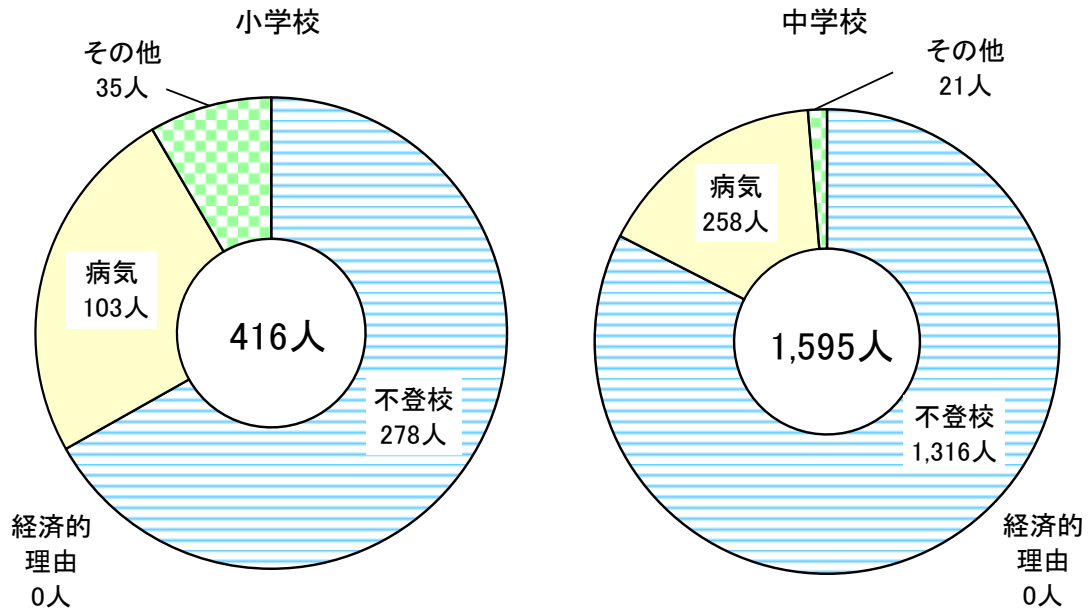


熊本県の理由別長期欠席者（平成26年度）



解 説

【概要】

平成26年度の県内帰国児童生徒数は、小学校で30人（前年度26人）、中学校で22人（前年度11人）となり、小学校、中学校ともに増加した。

また、平成26年度の県内長期欠席児童・生徒数は、小学校で416人（前年度385人）、中学校で1,595人（前年度1,475人）と、前年度から小学校、中学校ともに増加した。

理由別にみると、小学校では病気103人（前年度94人）、不登校278人（前年度250人）、その他35人（前年度41人）となっている。

中学校では病気258人（前年度200人）、不登校1,316人（前年度1,165人）、その他21人（前年度110人）となっている。

なお、平成26年度の経済的理由による長期欠席は、小学校、中学校とも0人であった。

○帰国児童・生徒数

海外勤務者等の児童・生徒で、引き続き1年を超える期間海外に在留し、各年4月1日から翌3月31日までの間に帰国した児童・生徒数。

○長期欠席児童・生徒数

前年度3月31日現在の在学者のうち「児童・生徒指導要録」の「欠席日数」欄の日数により、1年間に連続又は断続して30日以上欠席した児童・生徒数。

ただし、前年度4月1日現在で15歳以上の者については、1年間にわたり居所不明又は全く出席しなかった場合は除外している。

また、前年度中に転学した場合は、前年度3月31日現在で在籍する学校において計上している。

欠席理由が二つ以上あるときは、主な理由の方に計上している

資料出所	調査期日	調査周期
「学校基本調査」 文部科学省	平成26年度	毎年